

令和6年3月

# 伊東市議会 3月定例会

## 一般質問要旨

伊東市議会

## 一 般 質 問 順 序

- 1 虫 明 弘 雄 君  
(3月5日(火) 10時～10時50分)
- 2 鈴 木 絢 子 君  
(3月5日(火) 11時～11時50分)
- 3 杉 本 一 彦 君  
(3月5日(火) 13時～13時50分)
- 4 河 島 紀 美 恵 君  
(3月5日(火) 14時～14時50分)
- 5 竹 本 力 哉 君  
(3月5日(火) 15時～15時50分)
- 6 村 上 祥 平 君  
(3月6日(水) 10時～10時50分)
- 7 浅 田 良 弘 君  
(3月6日(水) 11時～11時50分)
- 8 四 宮 和 彦 君  
(3月6日(水) 13時～13時50分)
- 9 田 久 保 眞 紀 君  
(3月6日(水) 14時～14時50分)
- 10 杉 本 憲 也 君  
(3月6日(水) 15時～15時50分)
- 11 重 岡 秀 子 君  
(3月7日(木) 10時～10時50分)
- 12 犬 飼 このり 君  
(3月7日(木) 11時～11時50分)

※ 質問時間は、進行状況によって変更することがあります。

## 一 般 質 問 要 旨

議 員 虫 明 弘 雄

- 1 本市における温泉の有効活用とイメージ創出について、以下2点伺う。
  - (1) 新図書館建設に向けた再設計に伴い、建設予定地にある源泉の今後の取扱いについて改めて伺う。
  - (2) 温泉街としての情緒を演出するための取組について伺う。
  
- 2 大規模地震発生時及び発生に備えた本市の対応について、以下4点伺う。
  - (1) 消防団の活動範囲について伺う。
  - (2) 来遊客の安否確認方法について伺う。
  - (3) 災害用備蓄物資の保有量について伺う。
  - (4) 伊東市総合防災ガイドブックの周知のための取組について伺う。
  
- 3 町内会への加入状況について、以下2点伺う。
  - (1) 各地域における町内会への加入状況について伺う。
  - (2) 町内会への加入率を向上させるための取組について伺う。

## 一 般 質 問 要 旨

議 員 鈴 木 絢 子

- 1 本市におけるふるさと納税の増収を図るべきと考えることから、現状の業務に携わる職員数を伺うとともに、今後の増収に向けた体制づくりについて、どのように充実を図っていくのか、本市の考えを伺う。
  
- 2 本市の子供施策について、以下2点伺う。
  - (1) こども家庭庁が作成した「こどもの居場所づくりに関する指針」において、子供が居たい、行きたい、やってみたいという視点に立ち居場所づくりを進めることが重要であり、また、地方公共団体の役割として、量、質両面から子供の居場所づくりを計画的に推進すると示されたことから、本市における子供の居場所について現状を伺うとともに、その必要性についてどのように考えているか伺う。
  
  - (2) 年々減少傾向にある出生数及び増加傾向にある若者の流出状況を踏まえ、今後、まちづくり、教育、子育てしやすい環境、働きながら子供を育てられる環境づくりなど総合的に子育てしたくなる取組を行う必要があると考えることから、組織を横断した子供について総合的に考える課の創設またはプロジェクトチームなどを設置する考えはないか伺う。
  
- 3 現在、未使用となっている市有財産について、以下2点伺う。
  - (1) 文部科学省の～未来につなごう～「みんなの廃校」プロジェクトで、現在活用用途を募集している廃校施設と公表されている旧川奈小学校について、現在の利用状況及び今後の見通しについて伺う。
  
  - (2) 現在、本市において7園の幼稚園が休園となっていることから、その理由を伺うとともに、今後廃園とする判断はどのように行うか伺う。
  
- 4 スクールバス利用時に災害が起きた場合の対応について、公表されている指針がないことから、今後、保護者等に示す考えがないか伺う。

## 一 般 質 問 要 旨

議 員 杉 本 一 彦

- 1 令和6年能登半島地震発生直後から避難生活を余儀なくされた多くの被災者の実情を踏まえ、平時から避難所における良好な生活環境の確保に備える必要があることから、以下4点伺う。
  - (1) 本市における一般建築物の耐震化率を伺うとともに、耐震性の劣る市営住宅は早急に廃止すべきと考えるが、現在の状況及び今後の方針について伺う。
  - (2) 本市において、津波浸水等により避難生活を余儀なくされる市民について、どのような想定をしているか伺う。
  - (3) 大規模災害発生時、宇佐美、伊東、小室、対島地域の避難所として想定される体育館等指定避難所における飲料水や食料等の備蓄状況について伺う。
  - (4) 災害発生時、開設が想定される体育館等指定避難所の空調設備及び仮設トイレ等の整備状況並びに今後の整備方針について伺う。
- 2 世界的にSDGsへの関心が高まる中、本市における家庭等から発生するごみの減量化の取組について伺うとともに、将来に向けた本市のごみのリサイクル施策の方向性について伺う。
- 3 本市の事業所における労働者不足の問題は深刻であると考えているが、本市として現状をどのように捉え、今後の対策をどのように考えているか伺う。また、労働者不足の解消には、外国人技能実習生等の受入れは不可欠であると考えているが、本市の考えを伺う。

## 一 般 質 問 要 旨

議 員 河 島 紀 美 恵

- 1 本年1月1日に発生した「令和6年能登半島地震」の被災状況に鑑み、地形が類似する伊豆半島に位置する本市でも同様の状況が起こり得る。平時から、被災を想定した備えが必要との観点から、本市における災害対策について、以下8点伺う。
  - (1) 携帯トイレ、飲料水、非常食、生理用品、おむつ等被災時における備蓄品の確保状況について伺う。
  - (2) 感震ブレーカーや防災ベッド等の設置に係る費用の助成制度を導入する見通しについて伺う。
  - (3) 伊東マリンタウンのシーサイドスパにおける避難訓練などの防災対策について伺う。
  - (4) 被災時における情報伝達手段の整備状況について伺う。
  - (5) 被災後における学校の授業再開に向けた取組及び本市の考え方について伺う。
  - (6) 自衛隊災害派遣の受入れ体制の状況について伺う。
  - (7) 災害応急対策従事者及び救援物資の受入れに際し、陸路・海路・空路を想定した受入れ体制の状況について伺う。

(8) 災害発生時の道路復旧計画について伺う。

2 人口減少等の影響により、本市の市街地等商店街においても衰退が見受けられ、それにより商店街としての維持が難しい状況があることから、経年により劣化したアーケードや街灯の改修費用及び電気料金への支援に関し、本市の考えを伺う。

3 小室山公園内には照明設備があるものの、夜間等に点灯されていない状況が見受けられており、夜間に公園内を散歩する市民もいることから、安全確保のためにも年間を通じて夜間点灯を行ってはいかがか伺う。

## 一 般 質 問 要 旨

議 員 竹 本 力 哉

- 1 本市における職員の育成マネジメントに関し、以下3点伺う。
  - (1) 職員の育成及びキャリアプランについて、どのような取組を実施しているか伺う。
  - (2) 職員の昇任をどのように決定しているか伺う。
  - (3) 新規採用職員をどのように募集しているか伺うとともに、採用方針を定めているか伺う。
  
- 2 企業誘致を促進するための取組について、以下2点伺う。
  - (1) 本市において、現在実施している企業誘致の具体的な施策について伺う。
  - (2) 企業誘致に向けた補助制度について、新たに本市独自の施策を講じる考えはないか伺う。
  
- 3 空き家及び管理されていない別荘に関し、様々な問題があると感じていることから、以下2点伺う。
  - (1) 令和5年12月に空家等対策の推進に関する特別措置法の一部を改正する法律が施行され、空き家への対策が強化されたが、本市ではこの改正を受けて、どのような施策を講じていくか伺う。
  - (2) 空き家等に関する諸課題を解決するため、別荘等所有税や非居住住宅利活用促進税の導入について、本市の考えを伺う。
  
- 4 小・中学校の通学路の安全対策が不十分であるという声を多くの市民から聞くことから、現状の課題をどのように捉え、どのような対応策を講じていくのか伺う。

## 一 般 質 問 要 旨

議 員 村 上 祥 平

- 1 認定こども園整備に向けた進捗状況及び今後の見通しについて、以下3点伺う。
  - (1) 本市における認定こども園整備の見通しについて伺う。
  - (2) 現在、行われているワーキンググループの現状について伺う。
  - (3) 認定こども園に対する現場職員の考えについて伺う。
  
- 2 子育て支援におけるサービス拡充の観点から、以下2点伺う。
  - (1) 現在、実施している「いで湯型デイサービス事業」及び「産後ケアホテル型デイサービス」において、さらなるサービス拡充を図る考えはあるか伺う。
  - (2) 「いとう子育てナビ みらい」の利用者登録状況を伺うとともに、ナビから直接申込みができるなど、各種サービス利用等の申込方法を改良していくつもりはあるか伺う。
  
- 3 子供の遊びの場の創出について、以下2点伺う。
  - (1) 総合公園である小室山公園について、子供の遊べる公園として整備を行っていく考えはあるか伺う。

(2) 子育て世代から、天候に左右されない遊び場が欲しいとの声を多く伺っていることから、天候に関わらず体を動かして遊べる施設の整備を検討する考えはあるか伺う。

4 道路については、路面状況が悪いことによる不快感の軽減や観光地として景観を損ねないため、常時、適切に管理された状態が望ましいと考えることから、道路整備を迅速に行える体制について、現状を伺う。

5 伊東マッチボックスについて、以下2点伺う。

(1) 登録事業所数及び利用状況について伺う。

(2) 伊東マッチボックスの周知方法を伺うとともに、利用を促進していく方法について伺う。

6 本市における子供の居場所づくりについて、以下2点伺う。

(1) 学校以外での不登校に対する支援の現状について伺う。

(2) 不登校の要因や背景が多様化・複雑化し、学校だけでの支援や現在行われている取組では、対応が十分と言い切れないことから、公的な受入れ箇所を増やしてはいいかか。

## 一 般 質 問 要 旨

議 員 浅 田 良 弘

1 令和6年能登半島地震は、甚大な被害を及ぼし、道路や水道の復旧が遅れるなど被災者の生活に大きな影響を与えており、同様に半島に位置する本市にとっては、見過ごせない災害であったことから、今回の災害を契機として、改めて防災や災害時に備える必要があると考え、以下5点伺う。

(1) 断水対策として、管渠の耐震化の現状及び断水時の給水支援体制について伺う。

(2) 広域避難場所、指定避難所及び各自主防災会における災害用物資の備蓄状況について伺う。

(3) 被災された市民が、避難場所から仮設住宅や公営住宅などへの二次避難を要する場合における静岡県と本市の連携について伺う。

(4) 高齢者や障がい者等の避難先である福祉避難所での受入れ態勢について、本市の考えを伺う。

(5) 災害時における医療救護体制について伺う。

2 本市の観光振興の起爆剤としてスポーツツーリズムの推進は、コロナ禍以降、観光産業のイノベーションとなり得る旅行形態に発展することが期待できることから、これまでの取組や課題について伺う。

## 一 般 質 問 要 旨

議 員 四 宮 和 彦

- 1 本市の産業・経済政策における基本方針及び具体的計画について、以下5点伺う。
  - (1) 行政が産業・経済政策を行う意義、目的について伺う。
  - (2) 本市は独自に産業連関表を作成しているか伺う。
  - (3) 本市における市際収支について伺う。
  - (4) 本市の経済構造について、どのように分析しているか伺う。
  - (5) 本市の産業・経済政策における計画性について伺う。
- 2 本市における労働力不足問題についての現状を伺う。
- 3 本市においても、中小企業振興基本条例を制定し、地域経済の基盤となる中小企業を積極的に育成、支援すべきと考えるがいかがか伺う。

## 一 般 質 問 要 旨

議 員 田久保 眞 紀

1 高齢化が進み運転免許証の返納者等が増加している現状において、市民の移動手段及び外出機会の確保や観光振興のため、公共交通や二次交通の充実に対する市民要望が多くなることから、本市における公共交通政策の方針や考えについて伺う。

2 再設計が予定されている新図書館建設事業について、市民への見直し内容の説明をどのように考えているか伺うとともに、見直し後の施設の運営方針や維持管理について伺う。

## 一 般 質 問 要 旨

議 員 杉 本 憲 也

- 1 令和5年3月に策定された伊東市立地適正化計画において、市内外からの居住を促し将来的に人口を集中させていく居住誘導区域として、宇佐美地区、伊東市街地、吉田地区が設定されていることに関し、本市の市民満足度を高めるまちづくりに向けた取組の観点から、以下3点伺う。
  - (1) 当該地区への直近3年間における居住人口の増減、新設住宅着工戸数の状況及び新たに住宅建築が可能な土地や居住可能な空き家の状況を伺うとともに、現在の公共施設の規模に鑑みながら、当該地区には最大何名が居住可能であると見込んでいるのか。
  - (2) 当該地区において現在想定される災害種別を伺うとともに、当該地区における災害から市民の命を守り安全を確保するための対策について伺う。
  - (3) 子育て世帯などの若い世代が居住誘導区域に居住することでメリットとなり得る施策に関し、本市のこれまでの取組に対する評価及び今後の見通しについて伺う。
- 2 本市の人づくりに関する取組に関し、以下2点伺う。
  - (1) 第一次産業従事者、医師、看護師、保育士などの公益性が高く、多くの市民にとって有益となり得る職業の担い手となる人材の育成や確保のための支援策の必要性について、本市の見解を伺う。

(2) 住民福祉の向上には行政の役割が重要であり、行政が十分に機能するためには、行政職員である市職員が、市民に寄り添い最大限スキルを発揮できる環境を整備することが必須であることから、本市職員に関し、以下5点伺う。

ア 本市における職員定数の算定根拠を伺うとともに、現在定数割れであることに対する本市業務への影響及び解消に向けた取組の見通しを伺う。

イ 本市職員の時間外勤務に関し、適切な労働の対価として不足なく賃金が支払われているのか伺う。

ウ 本市職員間のハラスメントに関し、相談を含めた認知状況を伺う。

エ 法曹資格所持職員をはじめとする専門職の採用状況について伺う。

オ 本市職員の市民サービス向上に資するスキルアップとモチベーションアップの観点から、積極的な資格取得を奨励すべきと考えるがいかがか。

## 一 般 質 問 要 旨

議 員 重 岡 秀 子

- 1 学校給食費の無償化に関する本市の考えについて、以下2点伺う。
  - (1) 令和4年度2学期及び3学期に実施した給食費の免除について、その成果及び課題について伺う。
  - (2) 物価高騰が長引く中、子育て世帯の経済的負担も増大している。特に市民の平均所得が全国でも高くはない本市においては、給食費の無償化は子育て支援や家計支援に大きく貢献すると思われ、ぜひ実施すべきと考えるが、市長の考えを伺う。
  
- 2 高齢者の移動支援に係る助成について、以下3点伺う。
  - (1) 高齢者公共交通機関割引証購入助成事業の実績を伺うとともに、購入される割引証等の傾向について伺う。
  - (2) 令和5年12月の市内路線バス運賃の値上げ改定に対応するため、伊東ゆうゆうパス購入費への助成額を増額すべきと考えるが、いかがか。
  - (3) バス路線が十分に整備されていない地域に居住する高齢者などのために、伊東ゆうゆうパス購入費への助成額と同額のタクシー利用券制度を導入すべきと考えるが、いかがか。
  
- 3 令和6年4月に実施予定のキャッシュレス決済ポイント還元事業について、以下2点伺う。
  - (1) 令和5年中に2回実施している同事業について、その実績を伺う。
  - (2) より多くの市民の利用につながるよう、広報の充実や、スマートフォンでのキャッシュレス決済に不慣れな市民に対する支援について、どのように考えているか伺う。

## 一 般 質 問 要 旨

議 員 犬 飼 このり

1 防災の取組について、以下3点伺う。

(1) 避難所の開設予定数及び食料品・日用品などの主な資機材の備蓄状況について伺う。

(2) 個人での資機材の備蓄に対する本市の補助の状況について伺う。

(3) 誰も取り残さないインクルーシブ防災に向けた取組状況及び個別避難計画の策定状況について伺う。

2 障がい者福祉施策について、以下2点伺う。

(1) 障害者差別解消法の改正により、令和6年4月から事業者の合理的配慮の提供が義務化されるが、本市における周知方法を伺う。

(2) 現在本市では、第5次伊東市障がい者計画策定に向け、パブリックコメントを実施しているが、本市の障がい者福祉施策や合理的配慮についてなど、一般市民への周知の方法を伺う。

3 滞在型リフレッシュリゾート地推進に係る事業のこれまでの取組及び今後の方針について伺う。